

<別紙様式1>

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名
政令指定都市名

三重県

市町名・学校名

四日市市立県小学校

取組の名称

「野さいとお友だち」～地域の農家の方をお招きして～

実施時期

令和元年6月12日(水)

取組内容

県小学校2年生57名が「野さいとお友だち」の学習をしました。
指導して下さったのは、県地区で農家を営んでいらっしゃる堀田健一さんです。
子どもたちに野菜を身近に感じてもらいたいとの思いで、本校の食育活動にご協力
いただいています。今年度は毎月ひとつずつ旬の野菜を取り上げた「月刊ナスケン」
を書いてもらって、食育通信に掲載しています。(下記参照)

この日は、ナスの種を見せてもらったり、株を実際に触らせてもらったりしながら、
ナスがどのように生長していくのか、どんな種類があるのかなどのお話を聞きました。
子どもたちは新鮮なナスの実には、とげがあることを知ったり、どんなにおいが
するのかを実感したりすることができました。

子どもたちはナスの葉や実を触り、目をきらきらさせながら、「ちくちくしているよ！」
「いいにおいがする」などつつぶやいていました。

また、「ナスはどれくらいの大きさになったら食べられますか。」という質問が出たとき、
ナスケンさんは「ナスはどんな大きさのときにでも食べられます。」と言ってその
場で小さいナスをパクッと食べて見せてくれました。子どもたちからは歓声があがりました。
後からその時のことを「びっくりしたけど、苦手な野菜も食べようと思いました。」と書いている子がいました。

その後、二十日大根の種まきをさせてもらいました。細かく仕切られたポットに土
が入っていて、班ごとにまきました。収穫できるまで約1か月の間、ナスケンさんに
大切に育ててもらい、1か月後、収穫させてもらいました。

この授業を受けて、より野菜を身近に感じる事ができた2年生でした。



月刊「ナスケン」



7月17日 無事収穫できました。